

【福岡市農業協同組合 健康経営宣言】

福岡市農業協同組合は、農業と地域社会に根差した協同組合の一員として、JA綱領を基本理念に据え、『人と自然とのかかわりを大切にし、地域に愛されるJA福岡市をめざします』という経営理念のもとに、組合員の皆様をはじめ、地域住民の皆様とともに、地域農業の振興と自然豊かな地域づくりに貢献する多様な活動を展開しています。

経営理念を実現するためには、全ての職員がその能力を最大限に発揮できるよう、心身ともに健康で、活力に満ち溢れる職場づくりが重要であり、「総合三ヵ年計画（2025年度～2027年度）」において「健康経営の実践」を定めています。

本組合は、役職員の健康保持・増進のため、以下の取り組みを通じて、健康経営を推進することを宣言します。

【健康経営宣言 取組内容】

1. 定期健診を全職員が受診します。
2. 定期健診後の治療・保健指導を推奨します。
3. 毎朝、ラジオ体操を実施し、健康的な体づくりを目指します。
4. 地元農家組合員が作った安全安心な農畜産物を博多じょうもんさん市場で購入し、恒常的に食することで体内から健康づくりを行います。

【健康経営の推進に関する体制】

代表理事組合長を健康経営推進の責任者とし、総務部人事課が中心となり、安全衛生総括委員会との連携又、産業医や福岡県農協健康保険組合の保険事業と連携しております。

又、内部会議等において、健康経営の推進についての方針等について報告しております。

